

参政党の街頭演説  
会場で抗議の声を  
上げる人たち＝7  
月、東京都港区

# 排外主義から子どもを守ろう



## 教員ら相次ぎメッセージ

各地の教員らでつくる「全国在日外国人教育研究協議会(全外教)」は9日、岡山市で開いた大会で「言わない・言わせない『日本人ファースト』」と題した緊急声明をまとめた。日本人ファーストのスローガンが「外国人差別を助長、正当化しかねないニュアンスをはらむ」と問題視した。

## 「日本人ファースト」に危機感

7月の参院選で参政党が掲げた「日本人ファースト」が学校現場にも浸透しかねないと教育関係者が懸念を強めている。外国にルーツがある子どもに対する差別を生む可能性があるからだ。排外主義につながる恐れがある主張をはねのけようと、教育支援団体などは相次いでメッセージを発信。周囲の大人が積極的に関わるよう訴えている。

### 認定NPO法人「メタノイア」が提唱する「子どもを差別から守る考え方」

- 1 心ない発言をした子どもに「差別的だよ」と直接伝える
- 2 話題を変えてエスカレートするのを防ぐ
- 3 事後の検証のために発言内容をメモする
- 4 介入しづらい場合は周囲に助けを求める
- 5 心ない発言をされた子どもに「つらかったね」と声をかける

政治家の姿から子どもが「こういうことを言ってもいい」とまねをする恐れがあるとも言及。その上で「差別の意図がなくても他者を傷つけることもある」と訴えなければいけない」と、教員らによる指導の必要性を強調した。全国の教育委員会に対しても差別防止を徹底するよう求めている。

参政は過度な外国人受け入れを問題視し、参院選では外国人政策を二元的に担う「外国人総合政策庁」の新設などを主張。街頭演説には「差別反対」とプラカードで対抗する有権者が多く集まったが、当初の目標を上回る14議席を獲得した。

全外教会長で神奈川県立高教諭の舟知敦さん(63)は、過去に中国での食品衛生管理のずさんさが問題に

なった際、同国にルーツがある子がいじめに遭ったと振り返る。「小学校で受けた差別を高校生になっても覚えていた子どもいる。心の傷は長年残る」

外国人が多く住む埼玉県川口市などで日本語教室を運営する認定NPO法人「メタノイア」(東京)は18日「子どもを差別から守る考え方」をホームページで公開した。

保護者や教員は、心ない発言をした子に「差別的だよ」と伝えるだけでなく、話題を変えてエスカレート

するのを防いだり、事後の検証のために発言内容をメモしたりといった対応も有効だと指摘した。いじめられた子に「つらかったね」と声をかけることも求めた。

川口市の教室には参院選前から、クルド人の子どもが「国へ帰れ」と言われたなどの被害が報告されている。メタノイアの担当者ではなく「異なるルーツの人が隣り合い、互いを尊重する」という考え方が広まっ

左の文章を読んで、下の問いに答えましょう。

1 傍線部について、教育関係者はどんなことを心配していますか。本文中から17字で抜き出し、最初と最後の3文字を書きましよう。

~

2 「日本人ファースト」という考え方は、何という主義につながりますか。本文中から漢字4文字で抜き出ましよう。

3 教育関係者は「日本人ファースト」ではなく、どんな考え方をしてほしいと言っていますか。本文中から30字以内で抜き出し最初と最後の3文字を書きましよう。

~

てほしい」と話した。

## NIEワークシートのこたえ（2025年8月7日公開）

◆ワークシート「差別を生む日本人ファースト(社会)」  
2025.8.29付 朝刊 21面 解答

1 外国人 ～ ねない

2 排外主義

3 『異な ～ 考え方』（異なる ～ 考え方）